EVENT ［イベント］

学校説明会&体験授業 日程 ［2025年度］

5/10(土)・31(土)　9/13(土)・27(土)
6/14(土)・28(土)　10/11(土)・25(土)
7/12(土)・26(土)　11/8(土)・15(土)・22(土)
8/30(土)

※日程は変更になる場合がございます。
※出願に関しての詳細・条件は、募集要項をご確認ください。

「学校説明会&体験授業」や
「0年生プログラム」は、
ホームページより
お申込みください。

平日個別相談も受付中

ACCESS ［アクセス］

地下鉄「北大路駅」(北大路バスターミナル)より

◎市バス204系統循環 銀閣寺方面「北大路バスターミナル《地下鉄北大路駅》」乗車
「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車

京阪「出町柳駅」より

◎市バス上終町3系統 上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「出町柳駅前」乗車
「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車
◎京阪「出町柳駅」より叡山電車へ乗り換え
叡山電車「茶山・京都芸術大学駅」下車後、徒歩約10分

阪急「京都河原町駅」より

◎市バス5系統 岩倉行「四条河原町」乗車、「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車
◎市バス上終町3系統 上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「四条河原町」乗車
「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車

KYOTO UNIVERSITY OF THE ARTS SENIOR HIGH SCHOOL
学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学附属高等学校

〒606-8252
京都府京都市左京区北白川上終町24
TEL: 0120-87-37-39
HP: https://shs.kyoto-art.ac.jp/

ええかげん、
変わりたいわ。

「いいかげん、変わりたいです」

この一言は、本校を受験したひとりの生徒が

つぶやいた言葉です。

やりたいことを見つけたい。

苦手なことにチャレンジしたい。

ホントは「もっとガンバれる」って思ってる。

モヤモヤした自分から本当の自分へ

いいかげん変わりたい。

そんなあなたへ京都芸術大学附属高等学校から

新しい「普通科」の学びを届けます。

自分らしい自分へ。

MESSAGE ［ 校長メッセージ ］

「今」を生きる　校長 鈴木 克治

2025年は昭和100年です。平成から令和と年号が替わるとともに世の中もめまぐるしいスピードで変化しています。日本の中等教育も大きな転換期を迎え「不易流行」―常にアップデートしていくことが求められています。本校は「10年後にいきいきと社会に参画する“人財”を育成する」を教育目的に、人間力育成（コミュニケーション力・協働力・発想力）と学力向上に取り組んでいます。大切なのは、過去や未来ではなく「今」をどう生きるかだと考えています。高校時代を楽しみながらも覚悟を持って何事も自分で決めて行動できる人に育ってほしいと願っています。

京都芸術大学附属高等学校
「新普通科」
だから、変われる

3つの理由

「新普通科」ならではの!

芸術大学がつくった
高校普通科教育の新しいかたち、それが
京都芸術大学附属高等学校「新普通科」です。
「変わりたい」に応える学びや
安心して過ごせる環境がここにはあります。
本校ならではの3つの特長をご紹介!

変われる理由 1

お互いの意見を聴き合う「対話型授業」

これからの社会で求められるのは、**自分の「意見」や「考え」を持つ**こと。**対話型授業**を通して、他者と交流し自分の考えを伝えるだけでなく、他者の意見に耳を傾け、お互いの意見を認め合う環境をつくりだすことで、生徒たちの**学びへの意欲・興味関心**が高まります。
本校の“**表現教育**”は、生徒たちの「**学力（学ぶ力）**」と「**人間力**」を育てることで「**能動的・主体的学習者**」を育成します。

変われる理由 2

週3~5日の登校で高校生活をデザインする

週3~5日の登校スタイルは自分で決めることができます。新しい「単位制・通信制高校」として**高校生活や学び方をデザイン**できるのが「**新普通科**」の特長。対話型授業のほか、進路選びに必要な力を獲得するための**選択講座**、多彩な学校行事や同好会活動などの**充実した課外教育活動**を組み合わせて、**自分だけの1週間をデザイン**することができます。

「新普通科」とは?
全日制・定時制高校では実現できない「**自分でつくる高校生活**」と「**自分らしい学び**」の両立を実現できる新しいかたちの「**単位制・通信制高校**」です!

変われる理由 3

一人ひとりに寄り添った進路支援

生徒の進路実現に向けては、すべて「**個別支援型進路指導**」を行っています。やりたいこと、進みたい進路、**生徒の興味関心の幅を広げ**ながら、1年生の自分探しから3年生の進路決定まで、**独自プログラム**で**一人ひとりに合わせた進路指導**を行っています。

変われる理由

1 「対話型授業」

お互いの意見を聴き合い、認め合いながら
安心安全の環境をつくる

人と違う「意見」や「考え」には意味がある

本校では、京都芸術大学での対話型教育の研究実績に基づいて、全教科で対話型授業を導入しています。他者の意見や考えに耳を傾け、日々の学習で養った知識から自分の意見や考えを表現し、安心できる環境でお互いに聴き合うことで、一人では生み出せない新たな発想やアイデアを創造することができます。大切なことは、他者の意見を踏まえて考えること。仲間の意見や考えを聴いて理解することで新たな気づきや自身の成長を実感でき、学びに対する意欲が向上します。この授業を3年間継続して行うことで、能動的・主体的に学ぶ姿勢が身につきます。

「対話型授業」の流れと効果

流れ

見る
授業のテーマとなる資料やデータなどをよく見てみよう。

考える
なぜそう見えたのか、どこからそう思ったのかなど、理由を考えてみよう。

話す
意見や考えの根拠を示しながら伝えてみよう。

聴く
周囲の人の意見を聴いてみる。違った捉え方や思いつかなかった見方を踏まえてもう一度見てみよう。

くり返す

効果

1. お互いに認め合う安心安全の環境づくりで **自己肯定感を獲得**
2. 自ら「考える」「表現する」の“習慣化”により **思考力・表現力が向上**
3. 多様な考え、新たな発見や気づきの積み重ねが **学ぶことへの意欲・興味関心を高める**

「能動的・主体的に学習」する力の育成

芸術教育の手法を取り入れた「対話型授業」を通して「学力（学ぶ力）」と「人間力」を身につけ、一人ひとりの進路を実現する「瓜生山メソッド」

これからの社会で求められる力

学力（学ぶ力）
知的好奇心から獲得する知識

＋

人間力

- **コミュニケーション力**
  - 自己表現　自分を肯定し他者に開く力
  - 他者理解　自分と他者の違いを認める力
- **協働力**
  - ・見る力　・話す力
  - ・考える力　・聴く力
- **発想力**
  一人ではたどり着けない新たなアイデアを生み出す力

＋

キャリア意識
- ・自己理解
- ・社会理解
- ・自己進路決定

京都芸術大学附属高等学校では「学力（学ぶ力）」の習得を基本とし、社会を生きる上で必要な「人間力（コミュニケーション力・協働力・発想力）」を3年間で身につけます。
これは、新しい大学入試やこれからの社会で求められている力（社会人基礎力）の習得にも対応しています。
生徒一人ひとりが見つけ出した進みたい進路、目指したい将来に合わせた進路支援を行っています。

安心サポート
保護者と「連携」した担任制

担任は学習・進路指導だけでなく、生活面の不安など、さまざまな生徒の相談に応じます。また保護者懇談会や保護者会、定期的な電話連絡や個別面談を行うなど、保護者との丁寧な連携を行っています。
ご家庭と学校の双方から生徒たちの成長をサポートします。

「藝術立国」を基本理念とした瓜生山学園

2027年に創立50周年を迎える本学園は「藝術立国」を基本理念とし、良心を手腕に芸術の力で社会を変革してゆく人材を輩出しています。

学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学（通学部、通信教育部）
京都芸術デザイン専門学校
京都文化日本語学校
認可保育園こども芸術大学

変われる理由 1

Interview

実際に授業を受けている生徒たちの声

「対話型授業」の魅力

何度も経験することで コミュニケーション力が高まる。

大切なことは、お互いの意見を聴き合うことで
お互いに安心安全の環境をつくりだすこと。

芸術科 石山 潤 先生

中学生の時に
何度も参加した体験授業が
とても印象に残っています。

細井 拓人 さん 2年

相手に寄り添うことの
大切さを知りました。

山田 結衣 さん 2年

自主的に考え、行動して
できることが広がりました。

上村 弥 さん 2年

「対話型授業」の研究に関わってこられた芸術科の石山 潤先生と、
実際に授業を受けた生徒3人に「対話型授業」について対談をしてもらいました。

石山 潤先生（以下、石山）　この学校の特長のひとつである**対話型授業**を実際に受けて感じたことを教えてください。

細井 拓人さん（以下、細井）　中学生の時に**オープンキャンパスで何度も参加した体験授業や0年生プログラムがとても印象に残っています。**ある画像についての物語を各自が考え、班でひとつの答えにまとめるという内容。**話し合うと自分とは全く違う考え方があるとわかり、それぞれのよい部分を組み合わせて物語をつくることがとても面白かった**です。

石山　中学校でも対話型授業やグループワークはあったと思うけれど、どんなところが違うと思いますか？

上村 弥さん（以下、上村）　中学の対話型授業は、みんなで話すことより“答え”を発表する方が大事にされていた気がします。発言する人も少なく、誰かの意見に乗っかって「それでいい」となりがちでした。ここでは**話し合いに積極的な人が多い**ので盛り上がります。

細井　中学の数学や国語でも対話型授業がありましたが、いちばんの違いは答えが決まっていたこと。**この学校の対話型授業には決まった答えがなく、みんなで話しながら見つけていき、班ごとに違う答えが出たりします。**人の意見をしっかり聴くようになり、**コミュニケーション力も高まるし、それは社会に出ても役立つスキル**だと思います。

石山　**答えがただひとつではなく、複数の答えがあっていくつものアプローチがある**から面白い。答えを見いだすために、**他者の話を聴いて理解して、自分の意見を伝える授業がこれからの社会で求められているコミュニケーションのトレーニングになる**んですよ。**本校の対話型授業では、まず初めにお互いの意見を聴き合うことで安心安全の環境をお互いにつくりだすことがとても大切なこと**なんですね。ところで対話型授業を何度も受けたことで**自分自身が変わったなと思うところ**はありますか？

山田 結衣さん（以下、山田）　以前は自分の考えをあまり言えず…でも、**対話型授業では実際のコミュニケーションではなく「授業」というフィルターを通すので、お互いに意見を受け入れやすくなります。**受け入れられるとわかると意見も言いやすくなり、深く話して共感できたり、より仲良くなれたりします。**普段の生活でも意見を言い合うことに慣れて、学校生活が送りやすく**なりました。

上村　集団行動が苦手で、自分のペースで動けないことが中学時代はしんどかった。この学校は、基本的に自由です。でも自由な分、自分次第。中学では受け身でしたが、ここではこんな勉強がしたい、こんな高校生活を送りたい、そのためにどうするかを**自分で考えて、発言したり行動できるので、自主性が高まった**と思います。個性的な生徒が多く、**対話型授業でいろんな人と接するうちにコミュニケーション力も高まって、できることの幅が広がりました。**

石山　自由って、**個性を活かしつつ協調性も持つ**ということなんです。そして自分が自由であるために**相手の自由も尊重する**ことだから。**対話型授業では、意見が違うなと思っても答えに向かってみんなで協力する**、そういう能力は社会でも大切ですよね。

山田　私は1年生から**文化祭実行委員をしています。**学校初の音楽ライブを開催するために、相談や交渉、手配することが多くて大変でしたが、そんな中で役割分担もできて文化祭も音楽ライブも成功しました。**対話型授業では、ひとつの物事についていろんな考えから答えを探します。**文化祭はひとつのテーマでさまざまなことを企画するので、つながっているなと。この経験から、**将来はイベント企画の仕事がしたい**と思うようになりました。

細井　僕の**夢は栄養士**です。もともと食に興味があり、調理師になりたいと思っていたけれど、栄養学の面白さを知って目標が変わりました。単純に栄養とか数値のことだけを考えるのではなく、例えば病院で働くなら**患者さんのことを知り、寄り添える栄養士になりたい。**対話型授業で、そういう部分が身についていると思います。

石山　栄養の管理をしながらも、その人がハッピーになるような献立が提案できればいいですね。イベント企画でも、どんな仕事でも、**相手に喜んでもらうことがとても大切**ですね。**対話って、目の前に人がいるということ、その人のことを考えるということ**だから。授業を通して、みんなに伝えたいことがしっかり伝わっているとわかり、とても嬉しいです。この高校が目指す、**10年後にいきいきと社会に参画する人材**として期待しています。

変われる理由

2

週3~5日の登校で 高校生活をデザインする

「週3~5日」の選べる登校日数

単位制・通信制高校だから実現できる週3~5日の登校スタイル。
今やりたいことに時間を費やせる自分だけの高校生活をデザインすることができます。

自分で組み立てる時間割

1週間のうち、集中して学習する「対話型授業（普通科目）」とさまざまな「選択講座」で、自分にあった環境を選んで学習を進めることができます。課外教育活動として、同好会活動などに取り組む生徒もたくさんいます。

対話型授業
月・水・金（50分授業）

時間割は時期によって
午前・午後が入れ替わります。

授業開始時間
午前授業日　9:30（1~3限）
午後授業日 13:30（5~7限）

	月	火	水	木	金
1	普通科目	選択講座	普通科目	選択講座	普通科目
2					
3					
4	昼休憩				
5		選択講座		選択講座	
6					
7					
8					

次の3つで卒業に必要な単位を修得

❶レポート（添削指導）
各科目レポートの提出規定回数は、年間3~12回程度です。期日内に提出して、添削を受ける必要があります。本校では、教員の指導を受けながらレポートに取り組むこともできます。

❷スクーリング（面接指導）
レポートと同様に、各科目で必要な規定回数の対面授業（月・水・金、50分授業）があります。本校では、通常の規定回数よりも多くスクーリングを行います。

❸テスト（単位認定試験）
履修単位の修得を認定するために行うものです。前期・後期にそれぞれ1回ずつ試験を実施します。対策講座や対策プリントで試験に向けてしっかり勉強できるので安心です。

スクーリングだけじゃない！本校オリジナルの
さまざまな選択講座で学び方や高校生活をデザインする！

選択講座

火・木（50分または90分授業）

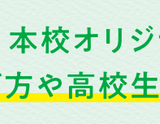
レポート講座・課題解説講座・補習講座・学習内容に応じた講座など、
1週間の時間割に、自分だけの+αを設定することができます。

個別に最適化された学習

レポート対策講座

生徒それぞれの進捗や理解度に合わせて各科目の教員が個別に学習指導を行います。レポートを自宅で一人で進めるのが心配、わからないことがあったらすぐに先生に聞きたい、友達と一緒なら頑張れる、といった生徒も多く参加しています。またレポートの提出状況はいつも先生が確認しているので安心して進めることができます。

レポートは個人のレベルやペースに合わせて丁寧に教えてくれるからとても安心してできました。



進路希望に合わせた入試対策講座

瓜　塾

現在の学習のレベルアップや希望の進路に合わせた難易度の学習を行うための校内予備校を開講しています。国公立大や私立大受験、芸大美大受験希望の生徒に向けて、最新の受験動向を取り入れた実践的な内容を行っています。

基礎から応用まで、希望する進学先に合わせたレベルに対応していて、先生と一緒にがんばれました。

探究・協働的な学び

さまざまな プロジェクト型学習

生徒たちが主体となって取り組むプロジェクト型学習を導入しています。ねぶた制作や学校行事（文化祭、スポーツ大会など）、同好会活動などにおいても、多くの生徒たちが集い、さまざまな課外教育活動の企画・運営に自ら関わることで協働力や問題解決力などを育みます。

自分たちで企画・運営することで、高校生活がより楽しめています！

大学・専門学校と連携

プロフェッショナル科目

キャリア教育プログラムのひとつで、本学園の大学や専門学校教員による出張授業を行っています。体験やリサーチを通して仕事への理解を深め、自分自身の学ぶことや働くことへの価値観を育みます。多様な分野の学びを通して、自身の興味を広げ、進路選択への意識を高めることができます。

開講される分野
美術工芸・マンガ・キャラクターデザイン・情報デザイン・プロダクトデザイン
空間演出デザイン・環境デザイン・映画・舞台芸術・文芸表現
アートプロデュース・こども芸術・歴史遺産・芸術教養・デザイン総合 等

※受講登録者数により開講されない講座もあります。
※隔年開講となる講座があります。

大学や専門学校の授業が直接受けられるのはこの高校ならではです。

2

Interview 今やりたいことに合わせて 自分でつくる高校生活

週3〜5日登校の仕組みを活用して どんな自分らしい通い方・過ごし方をしているのか、生徒のみんなに聞きました!

夢に向かって 忙しくも楽しい 毎日です

小此木 のいさん 1年

ある1日の流れ	授業がある日	授業がない日
5		
6		
7		
8	起床・朝食・準備など	起床・朝食・準備など
9	登校	登校
10	授業	瓜塾
11		
12		
13	同好会	下校
14	下校	自由時間
15	昼食	
16		
17	アルバイト	
18		入浴・夕食
19		
20	入浴・夕食	自由時間 (アニメやドラマを楽しむ)
21		
22	自由時間	
23		
24	就寝	就寝

(時)

自由度が高く、たくさんのことに挑戦できる、この学校が大好きです!文化祭実行委員会、広報的な役割の学校創造同好会に参加しています。委員会でアイデアを出し合い、協力してイベントを成功させたこと、文化祭グッズのイラストを描いてみんなに喜んでもらえたこと。それらの経験から自信が生まれて、大勢の前で自分の意見が言えるようになりました。

高校生活を送るうちに、夢も見つけられました。私の実体験を活かして、通信制学校に通う生徒に寄り添える教師になりたいと思っています。そのために校内予備校の「瓜塾」にも通っています。同好会の活動やアルバイト、友達との遊びと忙しい毎日ですが、時間を最大限有効活用して頑張っています。

自分で制作した同好会ロゴやイラスト

ねぶたの 制作を通して 自分も生活も バージョンUP!

飯田 結花さん 2年

ある1日の流れ	授業がある日	授業がない日
5		
6		
7	起床・朝食・運動など	起床・朝食・運動など
8		
9	登校	
10	授業	自由時間(勉強・趣味)
11		
12		
13	昼食	昼食
14	移動	
15		自由時間(勉強・趣味)
16	アルバイト	移動
17		
18		画塾
19	移動	
20		移動
21	帰宅・入浴・夕食など	帰宅・入浴・夕食など
22		
23	自由時間(勉強・趣味)	自由時間(勉強・趣味)
24	就寝	就寝

(時)

中学では周囲を意識して頑張り過ぎてしまい、辛くなることがありました。今は自分のペースで勉強できるし、美術大学受験に向けて画塾にも通い、毎日が充実しています。特に「ねぶた制作プロジェクト」に参加したことは、大きな意味がありました。私がデザインした「灯台」が選ばれたことに加え、みんなでものづくりをする喜びも実感。また、制作を通して多くの人と関わることで自分のキャパシティがわかり、議論する中でコミュニケーションへの苦手意識がなくなりました。すると、自然と勉強に身が入り、周囲とも打ち解けて、学校生活が一層楽しくなりました。先生方の応援、友達からのよい刺激もあり、ここに入学してよかった!としみじみ思います。

自分で選び、 挑戦しながら 成長できる 学校です

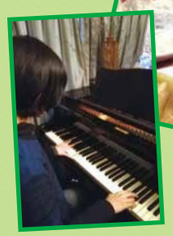
鴻田 康一さん 2年

ある1日の流れ	授業がある日
5	
6	
7	
8	起床・朝食・準備など
9	登校
10	授業
11	
12	
13	下校
14	昼食
15	
16	自由時間(趣味など)
17	
18	
19	夕食
20	自由時間
21	入浴
22	自由時間
23	
24	勉強orレポート、就寝

(時)

この学校は、いろんな意味で自分にぴったりです。登校は週3〜5日なので、ピアノや料理など自分が好きなことに時間を費やすことができます。多彩な選択講座から、自分に合った学びを選べることもポイント。「プロフェッショナル科目」の美術工芸学科の風景画の授業はとても面白かったし「瓜塾」では文章を学び、文章の資格試験を受けました。

2年生で参加した「ねぶた制作プロジェクト」は準備から制作まで大変でしたが、仲間と相談し、協力してひとつのものをつくり上げることで絆が深まりました。対話型授業の経験が活かされ、自分史上いちばん有意義な時間でした!ここは、勉強や趣味、学校行事など興味のあることにチャレンジする中で自分らしい成長ができる場所です。



趣味のピアノや料理

Teacher's Voice

学校生活を自らデザインして いきいきと成長する生徒たち

地理歴史・公民科 堀 克義先生

多くの生徒が授業以外に、何かしら興味のあること、好きなことに取り組んでいます。たとえば服をつくり始めた生徒がいて、やがてSNSでオーダーを受けたり、同好会から衣装制作を依頼されるように…。美容師に興味を持った生徒に私が通う美容室を紹介したら、翌日から頻繁に行って店づくりの大切さなどを学んでいました。自ら行動し、可能性を広げる様子に感心します。一般的に学校では敷かれたレールをなぞりがちですが、ここでは時間的にも内容的にも高校生活を自分でデザインできます。だからこそ、計画を立て、しっかり考えて行動する必要があります。簡単ではないけれど、やりたいことが実行できると人はイキイキします。入学時は不安気だった生徒が、はつらつとして「ここに来てよかった」と言ってくれる。特に目標や夢がなかったけれど、さまざまな経験を積んで方向性が固まるケースも。自分のために時間を使い、自分で選ぶからこそ、生徒たちの成長ぶりを見ることは、教師として大きな喜びです。

School Life

登校スタイルを活かして学校行事や同好会活動などの
さまざまな課外教育活動を充実させることができます。

4月 入学式

春期同好会発表会

Pow!

企画・運営は
生徒の手づくり!

9月 ねぶた

10月 スポーツ大会

5月 遠足

9月 研修旅行

11月 文化祭

3月 卒業式

さまざまな
同好会が活動中!

生徒たちが自ら運営する「同好会」。
すでに活動している同好会に
入会するのはもちろん、
自分のやりたいことで
新たに同好会を発足させることも可能です。

- 京都文化研究同好会
- 生物科学研究会
- Olive ダンス同好会
- 音楽同好会
- コスプレ同好会
- 脳トレ同好会ら+
- ゲーム同好会NEO
- 演劇同好会
- 学校創造同好会
- 美術創作同好会
- Mics 映像表現同好会
- USC（瓜生山スポーツクラブ同好会）
- 文芸同好会
- Enroulereve 衣装制作同好会

すべて生徒たちが自ら立ち上げて
日々運営している同好会!

Photo Gallery

KYOTO UNIVERSITY OF THE ARTS
SENIOR HIGH SCHOOL

変われる理由

3

一人ひとりに寄り添った 進路支援

対話で深める思考力・表現力!
新課程入試から進路実現、10年後の未来へつながる学びへ

進路主任
川勝 大幹 先生

2025年から大学入試が大きく変わりました。この新課程入試で重視されるのは情報をしっかり読み解き本質を見抜く「思考力」、そして自分の考えをさまざまな角度からまとめて、他者に分かりやすく伝える「表現力」です。本校では、生徒が主体的に学習に向かう「対話型授業」を導入しています。グループワークで多様な意見に触れ、他者と話し合い協働することで、これからの社会で必要とされる力を育みます。また進路探究の活動を通して、自分自身を多角的に見つめ直し、キャリアデザインの力を磨きます。教科書だけでは学べない考え方や力を身につけ、10年後にいきいきと社会に参画することを目標としています。

2024年度進路実績（卒業生178名）

進路決定率 **93.3%**

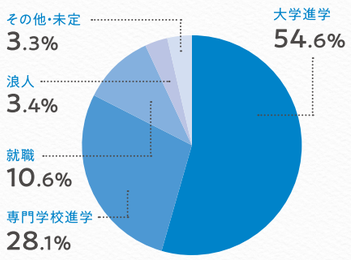
総合型選抜入試を利用した生徒の割合 **79.4%**

参考データ

京都府高等学校卒業者進路決定率
［全日制］92.6%［定時制］80.3%［通信制］57.7%
（文部科学省 令和6年度 学校基本調査-高等学校卒業者の状況）

国公立大、私立大、短期大学における総合型選抜入試の導入状況
［国公私立大］85.6%［短期大］95.8%
（文部科学省 令和6年度 国公私立大学・短期大学入学者選抜実施状況の概要）

進路の内訳



［大学］ 京都市立芸術大学・立命館大学・京都女子大学・同志社女子大学・京都産業大学・龍谷大学・京都医療科学大学・関西外国語大学
京都外国語大学・日本大学・京都橘大学・佛教大学・追手門学院大学・桃山学院大学・大谷大学・京都先端科学大学・摂南大学
大阪人間科学大学・帝塚山大学・関西国際大学・京都文教大学・藍野大学・大阪成蹊大学・奈良大学・花園大学
京都ノートルダム女子大学・多摩美術大学・京都芸術大学・京都精華大学・大阪芸術大学・嵯峨美術大学・京都美術工芸大学
神戸芸術工科大学・成安造形大学・尚美学園大学・国際ファッション専門職大学・京都経済短期大学・華頂短期大学
嵯峨美術短期大学・堺女子短期大学・滋賀文教短期大学・関西外国語大学短期大学部

［専門学校］ 京都芸術デザイン専門学校・京都デザイン&テクノロジー専門学校・京都保健衛生専門学校・京都コンピュータ学院
京都保育福祉専門学院・京都理容美容専修学校・京都文化医療専門学校・京都動物専門学校・京都仏眼鍼灸理療専門学校
京都伝統工芸大学校・大阪医療福祉専門学校・大阪ウェディング&ブライダル専門学校・大阪ECO動物専門学校
大阪総合デザイン専門学校・大阪ベルェベル美容専門学校・大阪医療福祉専門学校・大阪モード学園・新大阪歯科技工士専門学校
代々木アニメーション学院・上田安子服飾専門学校・辻調理師専門学校・関西美容専門学校・放送芸術学院専門学校
淡海書道文化専門学校・日本芸術専門学校・神戸動植物環境専門学校

［就職］ 宿泊業、飲食サービス業、製造業、建設業

京都芸術大学・京都芸術デザイン専門学校 特別指定校推薦選抜　※詳細はお問い合わせください。

進路実現に向けた3年間の進路サポートプログラム

生徒一人ひとりの意志決定を支えるため、本校では多様な進路サポートプログラムを用意しています。
自己分析ワークを通して興味や関心を掘り下げ、将来の目標を明確にする授業や、
進路実現に向けた各種講座、個別相談などを実施しています。

1年 進路・キャリアを思い描く

自分の長所を見つめ直し、社会で活躍できる環境について考えます。将来の職業や進路について、自分が進みたい道を見つけていきます。

自己分析ワークや社会人講話などが行われる進路講座科目「キャリアデザインⅠ」がスタート!

自己分析ワーク

自分の強みや目標を見つめ直し、進路についてじっくり考えます。その上で、学校について調べ、夏休みに参加するオープンキャンパスを検討していきます。

スケジュール

7~9月 ・夏休みの宿題
「オープンキャンパスに参加しよう」
11月 ・全国模試「スタディーサポート」
・進路イベント「進路分野別説明会」

2年 具体的な希望進路を決める

2年生では、具体的な希望進路を決定することを目指します。そのために、進路に関する情報収集や学力向上に取り組み、着実に進路実現へ向けて歩みを進めます。

春期スクーリング「入試タイプ別講座」

2月から3月にかけては、学力入試や面接入試、体験授業など生徒の志望に応じた講座を開講します。
また、年間を通じて教員との面談を密に行い、不安な点を早期に解決できるようサポートします。

スケジュール

6月 ・進路イベント「進路分野別説明会」
7月 ・全国模試「スタディーサポート」
7~9月 ・夏休みの宿題
「オープンキャンパスに参加しよう」
11月 ・全国模試「スタディーサポート」
2月 ・春期スクーリング「入試タイプ別講座」
・全国模試
「大学入学共通テスト 早期対策模試」

3年 希望進路を実現する

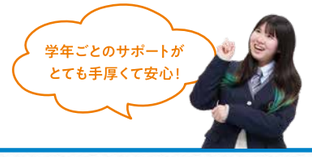
面接や小論文対策、学力試験に向けた受験勉強など、進路実現に向けて本格的な対策を行います。

受験対策、就職支援講座

学力試験や総合型入試などの過去に出題された問題に実際に取り組み、志望校合格を目指します。入試傾向を踏まえ、効果的な対策方法を学びます。

スケジュール

4月 ・大学等予約奨学金利用者向け説明会
6月 ・受験対策講座、進路支援講座
・全国模試「大学入学共通テスト模試」
9月 ・全国模試「大学入学共通テスト模試」



先生方のサポートのおかげで、万全の対策ができました。

森脇 唯さん 3年

自分の経験や得意なことを活かす仕事がしたい! 接客業のアルバイトでおもてなしの姿勢を学び、やりがいも感じていたので、ホテル業界を目指すことにしました。担任の先生、進路担当の先生は、いつも丁寧に相談に応じてくださり、業界のことを深く理解して企業選びができました。特に面接の練習は学年の違う先生にも何度もつきあっていただき、安心して本番に挑めました。先生方の応援は心強く、手厚いサポートのおかげで第一志望のホテルに内定し、本当に感謝しています。

3

京都芸術大学附属高等学校「新普通科」に通って

「変わった!」ことはなんですか?

卒業生 Interview

高校生活を振り返って、
自分の中で一番「変わった!」のは
どんなところなのか、
卒業生に聞いてみました!

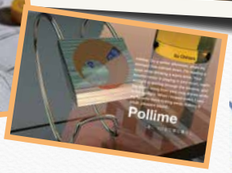
やりきった! 自信や達成感がチャレンジ精神の源

京都芸術大学
芸術学部
キャラクターデザイン学科
3年生
2021年度卒業
伊藤 風薫さん

話すこと、人と関わることが苦手だった私がこんなに変わったのは、高校生活のおかげです。「変わりたい」という生徒が多く、だからこそお互いを認め合う雰囲気があり、打ち解けることができました。演劇同好会に入り、仲間とひとつのものをつくり上げる楽しさを知りました。同好会では部長になり、壁を乗り越えるごとに自信や達成感が生まれ、いろんなことにチャレンジできるように。大学はキャラクターデザイン学科に入り、さまざまな情報の伝え方を学んでいます。課題が多く、ゼミでつくったゲームの発表などもあって大変ですが、とても充実しています。夢は、過去の私のように悩む人、学校に行きづらい人が変わるきっかけを伝えられるような教育番組をつくることです。

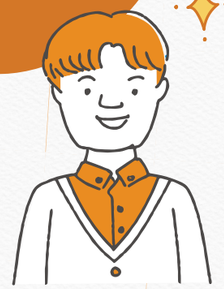
自分にとっての面白い! から見つけた将来の夢

武蔵野美術大学
造形学部
工芸工業デザイン学科
2年生
2022年度卒業
千原 創羽さん



1年生の時、プロフェッショナル科目でプロダクトデザインの授業を受けました。周りに合わせて有名な大学、企業を目指すのではなく、私自身で選ぶ未来はどんなものか、それを考えたくてこの高校を選びました。ある製品ユーザー、使われる場面、求められる機能について考えそこからデザインする。そのプロセスが面白く、美術大学でプロダクトデザインを学ぶという将来の道筋が見えました。ほかにも、美術の授業で廃材を使ったインスタレーションを企画したり、自分たちで卒業前に記念撮影スポットを設置するなど、面白いことを見つけてアクションを起こしました。この高校だから思いついた貴重な経験です。大学では幅広くものづくりを学び、プロダクトデザイナーを含め様々な将来の展望について日々考え続けています。

自分らしく 持てる力を 発揮できるように



花園大学
社会福祉学部
社会福祉学科 2年生
2022年度卒業
中谷 友哉さん

以前は周りとの違いを気にして自分を出せず、会話も苦手でした。この学校の個性豊かな先生や友人が「みんな違って当然」と気付かせてくれて、苦手意識が減り、受け入れてもらえる安心感の中、自分の力を出せるようになりました。行動的なタイプではなかった私が学校創造同好会に参加したり、自らも同好会を立ち上げました。やりたいと願って行動に移せば実現できる!その体験は挑戦する勇気につながり、今は社会福祉士の資格取得を目指して学んでいます。違いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる社会に近づけるため、福祉や教育、芸術を融合させた新しい福祉のかたちをつくるのが夢です。教育や芸術分野に進んだ同級生と、いつか仕事で関われたらいいなと思っています。

施設紹介

北白川通りに面した創々館が3年間の学び舎です。
生徒同士や教員とのコミュニケーションを
軸にした授業を展開している本校。
自発的な学習を促す工夫が校舎内の
あちこちにちりばめられています。

通常教室

タイプ別に分かれた
さまざまな教室

特別教室 & 共有スペース

みんなが集まる憩いの場「サロン」
をはじめ、共有スペースも充実

職員室前サロン

保健室

カウンセリングルーム

図書館

学生食堂

大学共有施設

高校の校舎から歩いてすぐの場所に、学園キャンパスがあります。カフェや学生食堂など、共有施設はすべて利用できます。高校生活を充実させると同時に、大学・専門学校生が身近にいることで進学への興味も湧いてきます。

カフェ

春秋座

制服紹介

Basic Style

基本スタイル

本校には指定制服がありますが、
制服を購入するかどうかは自由です。
スタンダードに着る以外に、
さまざまなアレンジを加えて自分らしい
着こなしをしている生徒もたくさんいます！

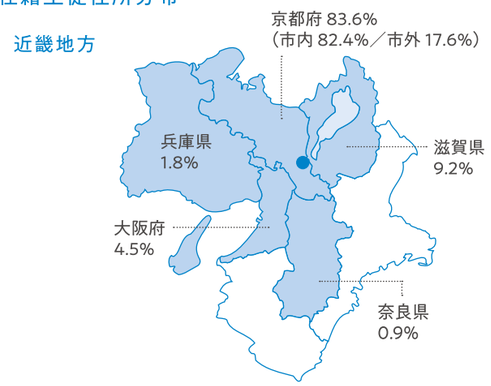
Winter arrangement style

Spring & Summer

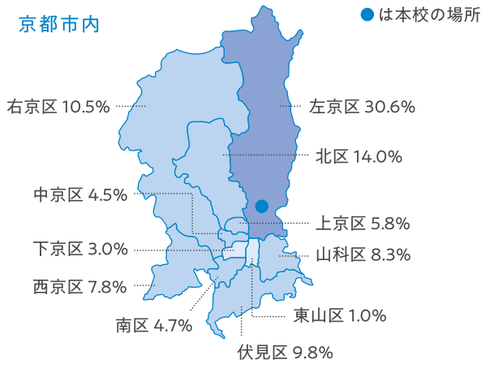
学校基本データ

在籍生徒住所分布

近畿地方



京都市内



出身中学校一覧 ※京都府のみ

【北区】加茂川中学校／西賀茂中学校／旭丘中学校／衣笠中学校【上京区】烏丸中学校／上京中学校／嘉楽中学校／二条中学校【中京区】北野中学校／朱雀中学校／京都御池中学校／中京中学校／松原中学校／西京高等学校附属中学校／洛風中学校【下京区】下京中学校／七条中学校／洛友中学校【南区】洛南中学校／八条中学校／凌風小中学校／久世中学校【東山区】開睛小中学校／東山泉小中学校【左京区】岡崎中学校／高野中学校／下鴨中学校／近衛中学校／修学院中学校／洛北中学校／大原小中学校花背小中学校【山科区】山科中学校／勧修中学校／大宅中学校／安祥寺中学校／音羽中学校／花山中学校【右京区】蜂ヶ岡中学校／太秦中学校／嵯峨中学校／四条中学校西京極中学校／梅津中学校／西院中学校／双ヶ丘中学校／京北小中学校【西京区】桂中学校／松尾中学校／桂川中学校／樫原中学校／大枝中学校／洛西中学校【伏見区】深草中学校／藤森中学校／桃山中学校／伏見中学校／神川中学校／桃陵中学校／向島秀蓮小中学校／洛水中学校／栗陵中学校【乙訓】西ノ岡中学校／勝山中学校／長岡中学校長岡第二中学校／長岡第三中学校／長岡第四中学校／大山崎中学校【山城】木幡中学校／黄檗中学校／東宇治中学校／西宇治中学校／田辺中学校／大住中学校／城陽中学校／東城陽中学校／男山第二中学校／男山第三中学校／久御山中学校／精華西中学校／木津第二中学校／木津南中学校／山城中学校泉川中学校／泉ヶ丘中学校【南丹・中丹・丹後】亀岡中学校／東輝中学校／詳徳中学校／南桑中学校／大成中学校／亀岡川東学園／園部中学校／綾部中学校／弥栄中学校／加悦中学校／和知中学校／園部高等学校附属中学校【私立】ノートルダム女学院中学校／一燈園中学校／関西創価中学校／京都インターナショナルスクール／京都光華中学校／京都産業大学附属中学校／京都女子中学校／京都精華学園中学校／京都聖母学院中学校／京都先端科学大学附属中学校／京都文教中学校／大谷中学校／同志社国際中学校／平安女学院中学校／洛南高等学校附属中学校／立命館中学校／龍谷大学付属平安中学校【国立】京都教育大学附属京都小中学校

合格に向けた必須ステップは0年生プログラム＆模試！

体験授業は「新普通科」が本校独自に行う入試対策講座になっています。

STEP 1

学校説明会 ＆ 体験授業

毎月実施！

受験生が本校の授業を体験できるイベントです。
全体説明会や体験授業の後には、個別相談や在校生との交流ができるブースもあり、生徒の声を直接聞くことができます。
受験生と保護者が安心して参加できる内容です。

個別相談
入試や学納金・学習方法について教職員に相談！

生徒相談用ブース
本校に通う生徒の生の声を聞いてみよう！

POINT 出願要件のため、早めの参加がおすすめ！

STEP 2

0年生プログラム

リピート参加することで入試対策になります!!

思考力・表現力アップ！
リピート参加で模試・入試対策に

0年生プログラム（0プロ）は繰り返し参加可能で、言語活動を通じて論理的思考力や表現力を向上させ、模試や入試対策にも役立ちます。

保護者向け説明会
学費、入試、公立高校との比較などの疑問にお答えします。

POINT 0プロに2回以上参加した受験生の93%が模試A判定を獲得！

STEP 3

体験授業型選抜模試

受験推奨

・グループワーク形式の対話型授業と文章表現を行い、授業への「意欲・姿勢」を評価します。
・受験生には判定結果が送られるので、志望校決定の参考にもなります。

POINT 2025年度入試 模試A判定受験生100%合格！

STEP 4

入試（文章表現）

新入試

本校が実施している“新入試”は、これまでの一般的な入試にある学科試験ではなく「思考力」や「表現力」を問う文章表現課題です。

「新入試」とは?

本校では2023年度入試より、中学校の内申や学力・偏差値を基準としない新たな入試を行い、受験生の“意欲”や“姿勢”をはかる総合型選抜方式の入試を導入しました。この入試は、本校の考え方と受験生のマッチングを目的として行われるもので、受験生自身にも本校での学び方を理解してもらう機会となります。
※詳細は「2026年度 生徒募集要項」をご確認ください。

POINT 学科試験ではありません。課題に取り組む意欲や姿勢を評価します！

Voice 受験生＆保護者の声

体験授業の感想を聞きました。

保護者 こんなふうに いきいきとした表情で

一般的な通信制高校の説明会と思って参加しましたが、想像していたものとは違い、実際に対話型授業を体験する生徒たちの表情がどんどん明るくなっていく様子に親としてもとても期待が持てました。グループワークでは先生方とも楽しそうに会話をしており、活気のある雰囲気がとても印象的でした。入学した際にも、こんなふうにいきいきとした表情で高校生活を送ってくれたら嬉しいなと感じました。

受験生 考える力と 人と話す力を学べました

自分の意見を出すことが中学校ではあまりできなかったけど、いざやってみると楽しかったです。「自分ってこんなに人と話せたんだ!!」と思いました。考える力と人と話す力を学べました。

受験生 みんなそれぞれ違う意見や 考えを持っていることに びっくりした

体験授業と聞いて最初はすごく緊張していたけど、グループワークに入ってくれた先生が話しやすい雰囲気をつくってくれて、だんだんと安心できました。みんなそれぞれ違う意見や考えを持っていることにびっくりしたし、自分の考えをちゃんと聴いてもらえたのも嬉しかったです。おかげで、リラックスして体験授業を受けることができました!

保護者 自分が 高校生の時に 受けたかったなと

人前で自分の意見を言うことが苦手な子でも、経験を積んでできるようになりそうな授業だなと思いました。楽しく、面白い授業で、自分が高校生の時に受けたかったなと強く思いました。人の意見を聴くのも大切で面白い。色々な視点で物事を考える力が身につきそう！娘が楽しそうに話している様子が見られて、嬉しかったです。

保護者 公立の学校で行われている 授業とはまったく違う

公立の学校で行われている授業とはまったく違うと感じました。世の中が変化しているのに、学校の教育が昔からあまり変わっていないことに疑問を持っていましたが、こちらの高校の授業を見て、その考えが大きく変わりました。特に「人と違う意見を聴き合うからこそ、新しい考えが生まれる」ということを実感できたのがとても良かったです。こうした学びが、これからの時代にとても大切なのではないかと感じました。

受験生 同好会の活動も すごく盛り上がっていて 楽しそう

通信制高校って、一人で勉強するものだと思っていたけど、学校説明会で在校生の人たちが相談ブースでいろいろ話してくれて、そのイメージが変わりました。みんな普通の高校よりも楽しく過ごしている感じがしたし、同好会の活動もすごく盛り上がっていてびっくりしました。文化祭も自分たちで企画するって聞いて「そんなことまでできるんだ！」って思いました。

合格者の声

保護者 0年生プログラムと 体験授業型選抜模試が合格の決め手

［ 0年生プログラム2回参加、体験授業型選抜模試A判定 ］

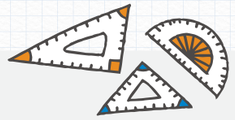
夏休み前に初めて学校説明会に参加しました。本人が対話型授業にとても興味を持ったので、そのまま0年生プログラムにも参加しました。何回も参加して授業に慣れていったこともあり、模試ではA判定をいただきました。0年生プログラムの際は、保護者向けの説明会で学費や公立高校との違いなどの説明をしていただいたので良かったです。

受験生 体験授業が入試対策

［ 0年生プログラム4回参加、体験授業型選抜模試A判定 ］

中学校にはあまり行けていなかったのですが、0年生プログラムでは毎回知らない人と話すことが面白くて、友達もできました。授業の中で、体験授業型選抜模試や入試の文章表現の対策をやっていたので、緊張したけれど模試でA判定をとって合格することができました。

新入試のよくあるQ&A



Q 入試ではどんな試験が行われますか?

A 本校「新普通科」の入試では、学科試験はなく、作文形式の文章表現課題を実施します。
また「0年生プログラム」で対策講座を行っているため、安心して受験できます。

Q 中学校はあまり行けていないのですが入試の基準等はありますか?

A 中学校の成績や出席数などは入試基準ではありません。授業等に対する意欲や取り組みの姿勢が評価の対象となります。「0年生プログラム」では模試・入試対策を行っているので来校回数が多いほど合格率が高くなっています。※募集要項に評価基準、観点記載

Q 他高校との併願は可能ですか?

A 入試日程の都合上、私立・公立高校との併願は可能ですが、本校入試では、自己推薦入試の出願者から順に合格が決定していきます。

Q 入学にあたっての条件はありますか?

A 【普通科の入学条件】
募集地域※1に在住していて、4月から新入生※2として、
または高校1年生としてスタートできる転入生・編入生※3が対象となります。

※1 募集地域…京都府、大阪府、滋賀県、奈良県、兵庫県
※2 新入生…中学校を卒業見込の者、または中学校を卒業した者
※3 転入生…高等学校に在籍中(または休学中)の者
編入生…高等学校を中途退学した者

Q 現在普通科の募集地域外に居住しています。出願はできないのでしょうか?

A 入学可能です。ただし普通科への入学を希望される場合は、入学年度の4月1日までに募集地域内の住民票があることが入学条件となります。

Q 年間の学費を教えてください。

A 履修単位にもよりますが、年間の学費合計はおおよそ50万円前後になります。なお、本校は【文部科学省】高等学校就学支援金制度・【京都府】あんしん修学支援(授業料減免)の対象校です。詳細は募集要項をご確認ください。

じぶんのなりたい未来に合わせて!

2025年4月
「じぶんみらい科」開設

日本全国　オンラインで学ぶ　単位制・通信制高校

週3~5日で登校する「新普通科」とは異なる、オンラインでの学習を中心とする「じぶんみらい科」が2025年4月に誕生しました。
日本全国どこに住んでいても入学が可能であるため、さまざまな地域に暮らす仲間と一緒にオンラインを使って高校生活を送ることができるのが特長です。
京都または東京のキャンパスへの登校は年2回。
自分のペースで動画視聴やレポートなどの学習に取り組むだけでなく、京都芸術大学と連携したデザイン思考を実践的に学ぶ科目や、身近な社会課題の解決策を仲間たちと考える科目などもあります。

入学条件

新入学は、2026年3月に中学校を卒業見込みの者あるいは中学校を卒業した者。転入学・編入学は、高等学校に在学中(または休学中)の者、高等学校を中途退学した者となります。

最新情報や申込方法はWebサイトをご覧ください。